



森林整備の政策について

稲浦 巖

問 これまでの森林整備施策の実績は。

答 平成26年度以降、約97haの間伐を実施し、降水を貯留する土壌の機能を強化した。

また、県の補助事業である里山・平地林再生事業を活用し、過去5年間で、日和田山周辺に約500本の植樹を実施し、平成26年度以降、高麗郷古民家裏山等の下刈りや竹の伐採を行い広葉樹の植栽等を実施した。

問 森林環境譲与税の活用予定と他市町の森林環境譲与税活用における本市への協力要請については。

答 活用に関しては、林道の維持管理に活用するほか、林地台帳の整備や森林所有者の意識調査を行い、適切な森林経営管理につなげていくための業務に活用している。協力要請に関しては、

現在のところないが、市独自の事業展開を進めていく中で西川材の産地である近隣市町との協力関係を構築していく。



日和田山中の森林整備

遊休農地について

問 遊休農地の活用についての考えは。

答 農業者の高齢化や後継者不足等により遊休農地は、平成27年度の43.8haから令和元年度は60haとなり、16.2ha増加した。

遊休農地の増加を防ぐため、農地利用の集積を図るとともに、新規就農者、農業生産法人などの農業参入を希望する企業等への支援を行う。また、農産物の生産だけでなく、加工、販売、サービスまで行う6次産業化を推進することにより、所得の向上や新たな担い手の増加等が期待でき、遊休農地の解消につながる。全国では福祉事業者が農業に参入する事例もあることから、引き続き関係機関との連携を図り、6次産業化発展に努めていく。

市の農業推進体制について

問 組織として農業推進施策に特化した独立の部署を設置する考えは。

答 農業推進施策部署の独立化は、森林環境譲与税や遊休農地を活用した新たな取り組みを図る中で、検討していく。

市議会インターネット中継 (録画配信)

市議会では、本会議の映像を録画配信しています。傍聴に来られない人でも、本会議の映像を市ホームページ(市議会)からご覧いただけます!



日高市議会 議会中継

中継録画は本会議終了後、およそ7日後(土曜日・日曜日・祝日を除く)までに配信しています。

(日高市 HP アドレス) <https://www.city.hidaka.lg.jp/>

市ホームページ(市議会)のQRコード→



次の市議会定例会の開会日は、 2月24日(水)の予定です。

会期の日程(案)は、開会日の5日程前に、公民館、出張所、生涯学習センター等に掲示し、市のホームページに掲載します。会期は、おおむね20日間です。